

令和7年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	給食費無償化	①物価が高騰していることから、宮若市の子育て世帯への経済的負担軽減を図るため、宮若市立の小中学校及び幼稚園に在籍する児童生徒及び園児に係る給食費を無償化する。 ②③ 中学校 648人×4,800円×11ヶ月=34,214,400 小学校 1,238人×4,300円×11ヶ月=58,557,400 幼稚園 87人×4,300円×11ヶ月=4,115,100 合計 96,886,900円 96,886,900-49,289,000=47,597,900（一般財源） ④宮若市立の小中学校及び幼稚園に在籍する児童生徒及び園児で給食を喫食している者（生活保護受給者・教職員等は除く）	R7.4	R8.3
2	消費下支え等を通じた生活者支援	宮若市地域振興券発行事業	①物価高騰で落ち込んだ地域における個人消費を喚起し、物価高騰等で日常生活に打撃を受けている生活者等に対し、地域経済の活性化を図るため、宮若商工会議所および若宮商工会で共同実施している「宮若市地域振興券発行事業」を拡充するもの。プレミアム率は30%で、そのうち20%分を市が負担。 ②③補助金額21,200千円（プレミアム負担額20,000千円、事務経費1,200千円）のうち、プレミアム負担額に相当する20,000千円について交付金を充当 ④本事業の実施主体である宮若商工会議所および若宮商工会へ支出する補助金へ充当	R7.7	R7.12
3	消費下支え等を通じた生活者支援	宮若市地域振興券発行事業（みやわかpay）	①物価高騰で落ち込んだ地域における個人消費を喚起し、物価高騰等で日常生活に打撃を受けている生活者等に対し、地域経済の活性化を図るため、宮若商工会議所および若宮商工会で共同実施している「宮若市地域振興券発行事業（みやわかpay）」を拡充するもの。プレミアム率は30%で、そのうち20%分を市が負担。 ④本事業の実施主体である宮若商工会議所および若宮商工会へ支出する補助金へ充当 ②③補助金額21,986千円（プレミアム負担額20,000千円、事務経費1,986千円）のうち、11,780千円について交付金を充当	R7.8	R8.1
4	食料品の物価高騰に対する特別加算	物価高騰対応応援給付金	①物価高騰の影響が全市民に及んでいることを踏まえ、食料品等の価格高騰に伴う家計負担の軽減を図ることを目的として実施するもの。なお、国から重点支援地方交付金を活用した対策の早期執行が求められていることを考慮し、年度内での早急な対応を図り、全市民に対し迅速に支援を行うために、年度内の給付開始が可能な現金による給付とする。 ②全市民への給付金及び事務費 ③給付費 26,000人×10千円=260,000千円 事務費 12,596千円【需用費（事務用品等） 役務費（郵便料等） 使用料及び賃借料 会計年度任用職員人件費 として支出] ④・令和8年1月1日（基準日）に市内に住居登録のある者 ・基準日以降、同年3月31日までに生まれた子（親が給付対象者の場合に限る）	R8.1	R8.4以降
5	消費下支え等を通じた生活者支援	令和7年度補正予算対応 宮若市地域振興券発行事業	①物価高騰で落ち込んだ地域における個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るとともに、物価高騰等で日常生活に打撃を受けている生活者等を支援するため、宮若商工会議所および若宮商工会で共同実施している「宮若市地域振興券発行事業」（紙券及び電子券）を拡充するもの。プレミアム率は30%で、そのうち20%分を市が負担。 ②③補助金額45,564千円（プレミアム負担額40,000千円、事務経費5,564千円）の全額について交付金を充当 ④本事業の実施主体である宮若商工会議所および若宮商工会へ支出する補助金へ充当	R8.3	R8.4以降
6	農林水産業における物価高騰対策支援	宮若市飼料等高騰対策事業費補助金	①穀物価格の上昇等の影響による飼料価格の高騰により、厳しい経営環境となっている畜産事業者の負担を軽減、および畜産経営の安定と継続を図る。 ②③畜産農家1戸につき、飼育頭羽数により上限1,000,000円を補助する。 1,000,000円×4戸=4,000,000円 積算単価：乳用牛 17,700円/頭、肉用牛 12,200円/頭、採卵鶏 75円/羽（乳用牛 2戸、肉用牛 1戸、養鶏 1戸） ④宮若市内で畜産を行う畜産農家への補助金に充当	R8.3	R8.3